

トカラとアジア青年をつなぐ、  
「食の文化祭」開催！！  
～NPO トカラ・インターフェイス～

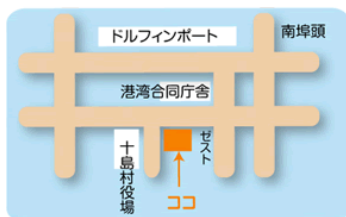
韓国からの留学生パク・ヒョジンさんは「夜光貝と田芋とハンダマのチヂミ」をお召し上がりになった際、「トカラの食材を使って韓国料理がこんなに美味しく食べられるなんてとても嬉しいです！トカラに行ってみたくまりました。」と語ってくださいました。

会場は鹿児島市住吉町の「アジア最強レストラン フートンマカオ」。参加されたお客様は、カウンターにズラリと並べられた、トカラ伝統食材料理に大興奮！乾杯が終了するや否や料理の周りに長蛇の列ができ、31種類ものアイデア料理に驚きつつも楽しそうに皿に取り分けて居ました。

食文化を通して鹿児島在住のアジア青年と交流を図り、日本の中でも特有の文化を持つトカラ列島に興味を持ってもらおうと、7月30日（金）「トカラとアジア青年をつなぐ食の文化祭」を開催いたしました。

・NPO 法人トカラインターフェイス  
・トカラ結プラザ  
(十島村特産品販売所)

〒892-0822  
鹿児島市泉町 13-13-1F  
TEL&FAX 099-223-0420



一方、ステージでは宝島の子供たちによるステイールドラムの素晴らしい演奏が繰り広げられ、会場の皆さんも初めて聴く美しい音色にウットリ。アンコールを含め6曲もの熱演に「こんなに綺麗な音がでる楽器だとは！」と感動されていた方が多数いらっしゃいました。

今回の「トカラ食の文化祭」でトカラの食材の豊富さと可能性を再認識することができました。また、美味しい料理と素敵な演奏を通して、アジア留学生と、島民と、国境を越えたたくさんの方々の交流が生まれました。